

# 蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成 25 年 9 月 6 日発行

第 17 号

発行人 校長 鈴木史良

## 職業人として生きる喜び

—— 2年生「福祉のお仕事魅力発見セミナー」より ——

9月5日（木）の5校時に、2年生対象の「福祉のお仕事魅力発見セミナー」を実施しました。これはキャリア教の一環として例年2年生を対象に行っているもので、今年度の講師として、社会福祉法人ウェルネスケア デイサービス泉の郷所長 仁藤友佳子さん、医療法人社団真仁会 介護老人保健施設あいの郷 介護長 深田雅史さんをお迎えし、2年生全員が体育館でお話を伺いました。

デイサービス泉の郷所長、仁藤友佳子さんからは介護の仕事についての説明を受け、特に脳の病気である認知症の理解が重要視されているというお話がありました。認知症には様々な症状が出ます。何度も同じことを言ったり聞いたりする。

大切なものをなくしたり置き忘れたりする。今まで好きだったものに興味関心がなくなる。簡単な計算ミスが多くなる。今何時頃かどこにいるのか見当がつかない……。

そんな人を見て周囲の人々は迷惑がったり、できないことにいらいらしたりする傾向が起ることがちだと思えます。認知症になった本人は、そうなった原因も分からず、なぜできなくなったのか戸惑い、変な目で見られることに怒ったり不安になったり、いろいろ苦しんでいるのです。

デイサービスを行っている仁藤さんは、泉の郷に通う何人もの認知症のご老人に接しています。そんななかで、家にいると何もできないおばあさんが泉の郷の塀のペンキ塗りをしたらすごく上手だったことを発見しました。

「認知症の老人が何もできないと決めつけてはいけません。できることはまだたくさん残っている。周囲の人がこの老人に対して何もできないと決めつけるから、何もできなくなってしまうのですよ。」

仁藤さんは、認知症になっても周りの人の理解や環境によっては「その人らしく」生活できる、ということを教えてくださいました。「その人らしく」生きている瞬間に見せる笑顔を見ることが、この仕事の最高の喜びであることも。

介護老人保健施設あいの郷の介護長、深田雅史さんは昨年度に引き続き、講師を引き受けていただきました。深田さんも認知症の方々の介護をされていますが、介護という職場を通して感じられた大切なことを、5つの基本として話してくださいました。

- (1) 明るい笑顔と元気なあいさつ
- (2) 見て、聞いて、感じる心
- (3) 人間として社会に関わる知識、良識



(4) チームで関わる必要性

(5) 自分の体力、健康、心の健康の維持

この5つの基本ができた上で、介護の専門的な学習を進めていくのだそうです。私は話を伺いながら、この基本は生徒にも教師にも当てはまるのではないか、いやもっと広い意味では社会全体に当てはまるのではないかと思いました。

介護の仕事を愛し、誇りをもって働いている仁藤さんや深田さんの言葉には、一つの職業という範囲を超越し、自分の職業に喜びをもち、生き生きと活躍され、自分をさらに成長させている姿が感じられました、まさに人間として今を生きている、その生き様を深中生の前に見せていただいた思いです。生徒たちもこの学びを自分のものとして、将来を考えていってほしいと思います。

## 後期生徒会役員選挙終わる



9月4日(水)の第5校時に後期生徒会役員選挙が行われ、即日開票されて新たな生徒会役員が決定しました。立会演説会では、どの候補も堂々と、立派な態度で自分の主張を述べることができました。後期からは3年生が引退し、1、2年生が主体となった生徒会運営となります。『世界に羽ばたく深中生』を目指して、深良中学校をぐいぐい引っ張って行ってほしいと思います。

| 生徒会役員名            | スローガン                    | 具体的な活動                                                                                   |
|-------------------|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 生徒会長<br>2年A組 土屋 葵 | 地 域 と 世 界                | 地域の見直し<br>郷土を知るとは世界を知ることにつながる。<br>⇒ Global Eyeの活性化                                       |
| 副会長<br>2年B組 渡邊 正樹 | 聡 明 剛 毅                  | 社会の出来事にくわしく、何事にも負けない強い意志をもち、地域に目を向けられる深中生を目指す。<br>⇒ あいさつを人に受け取ってもらうようにし、コミュニケーションを活発にする。 |
| 副会長<br>2年A組 池田 和葉 | Think about the world    | 地域社会、そして世界で起きている事を知り、積極的にエコ活動に参加するなど、自ら行動を起こす深中生を目指す。                                    |
| 庶務<br>1年A組 勝間田 卓  | みんなは深中のために<br>深中はみんなのために | 地域により信頼される深中にするために、登校中に頑張ってゴミを拾う。                                                        |
| 庶務<br>1年A組 奥山こころ  | 地域とともに始めよう<br>自分から       | ①自分に自信をもつ：授業中に手を挙げる ②地域に貢献する：地域の活動に参加 ⇒世界から信頼される世界に羽ばたく生徒                                |

